

会 議 録 (概要)

会 議 の 名 称	第1回 一般廃棄物処理施設整備基本構想検討委員会
開 催 日 時	平成29年1月16日(月) 午前10時00分～12時00分
開 催 場 所	南那須地区広域行政センター 2階会議室、保健衛生センター
協 議 事 項	(1)正副委員長の選出について (2)委員会の検討スケジュール (3)基本構想の内容検討について ①施設整備基本構想策定の目的と整備方針 ②一般廃棄物処理の現状と課題 (4)その他 (5)施設見学(保健衛生センター、ごみ処理施設・し尿処理施設)
出 席 委 員	公益社団法人全国都市清掃会議 技術指導部長 荒井喜久雄(委員長) 宇都宮大学地域デザイン科学部教授 三橋伸夫 宇都宮大学国際学部准教授 高橋若菜 南那須地区広域行政事務組合 議会議長 佐藤昇市(副委員長) 南那須地区広域行政事務組合 議会副議長 阿久津武之 那須烏山市環境審議会 会長 山田清 那珂川町環境審議会 会長 小川正典 那須烏山市行政区長連絡協議会 会長 松本武 那珂川町行政区長連絡協議会 副会長 菊池眞一 那須烏山市女性団体連絡協議会 会長 萩原宣子 那珂川町農村生活研究グループ協議会 会長 高野篤子 那須烏山市 副市長 國井豊 那珂川町 副町長 岡由樹夫 計13名
事務局の出席者	南那須地区広域行政事務組合 川俣秀夫事務局長、澤村雅彦施設整備室長兼保健衛生センター所長、 堀江辰徳施設整備室係長 株式会社日本環境工学設計事務所 3名

発言者	内容
次第1 開会	
事務局	(事務局挨拶)
次第2 委嘱状の交付 (組合長より各委員へ委嘱状交付)	
次第3 あいさつ	
組合長	<p>(組合長より挨拶。以下、概要を示す)</p> <p>南那須地区広域行政事務組合は、ごみ処理、し尿処理事業、病院事業並びに消防事業及び斎場事業など、那須烏山市と那珂川町の地域住民の生活に密接にかかわる共同事務事業を行っております。現在、ごみ処理施設は供用開始から26年が経過をしており、し尿処理施設につきましては31年が経過をしています。両施設ともに基幹改良整備工事を実施しまして延命化を図ってまいりました。しかしながら、経年的な老朽化は避けて通れないわけでございます。新たな施設の建設には10年はかかると言われておりますので、今回新たなごみ処理施設及びし尿処理施設の整備に向けた一般廃棄物処理施設整備基本構想の内容につきまして検討いただきたいと思っております。</p> <p>また、一般廃棄物処理施設整備につきましては、東日本大震災及びその後の原子力発電所事故への対応を受け、地球温暖化防止及び省エネルギー、創エネルギーへの取り組みへの配慮や、災害廃棄物を円滑に処理する能力及び地域の防災拠点としての役割が求められております。さらには、施設整備のための財源の1つでもあります循環型社会形成推進交付金につきましては、交付条件といたしましても幾つかの資源化システムの中から1つを選定する必要もございまして、南那須地区の地域性もご配慮いただきながら最適なごみ処理施設、そしてし尿処理施設の検討をいただきたい。</p>
次第4 自己紹介	
	(各委員自己紹介)
	(事務局自己紹介)
次第5 一般廃棄物処理施設整備基本構想検討委員会設置要綱の説明	
事務局	(設置要綱の説明)
次第6 協議事項 (1) 正副委員長の選出について	
委員	事務局に案がありましたら、お願いしたい。
	(委員、了承)
事務局	委員長は、公益社団法人全国都市清掃会議技術指導部長の荒井喜久雄様をお願いをしたい。副委員長につきましては、地元関係者の中から組合議会の議長であります佐藤昇市様をお願いしたい。
	(委員、了承)
	(荒井委員が委員長席に移動)
委員長	(挨拶)

次第6 協議事項 (2) 委員会の検討スケジュールについて (資料3)	
事務局	(資料3の説明)
	(委員、了承)
次第6 協議事項 (3) 基本構想の内容検討について	
① 施設整備基本構想策定の目的と整備方針	
② 一般廃棄物処理の現状と課題	
事務局	(一般廃棄物処理施設整備基本構想案について説明)
委員	目標年度に関して、計画の目標年度とは施設の供用開始の年として想定してよいのか。
事務局	その通りである。
委員	計画は約10年後を目標としているが、現在と比較して人口は減少していると思うが、そのようなことを想定して施設規模を算出するのか。
事務局	その通りである。
委員	ごみ処理経費について、もう少し細かな項目(焼却場を作った場合の減価償却、有料化のごみ手数料等)を示せば、もっとわかりやすく市民に伝えられるのではないか。
事務局	内訳的な数値は表にまとめている。出来る範囲で掲載する。
委員	施設整備の基本構想について、住民参加と情報の開示という点がとても重要だと認識している。施設用地は新たな用地とするのか等そのあたりの情報をわかりやすく開示すべきではないか。
事務局	建設用地については、現状の場所は将来那珂川堤防の計画があり、新たな敷地での建設となる。情報公開については、できる限りホームページ等を通じて会議内容等を公開していきたいと考えている。
委員	施設整備の基本方針の環境配慮は、様々な難しい法律があり、全部クリアすることは大変難しいと認識している。これから重要になってくるのは低炭素化社会や循環型社会と言われており、ごみ処理を通じてCO ₂ やメタンガスの低減、利活用等が非常に重要なポイントになってくる。行政はリサイクル貧乏とよく言われるが、今後は、リサイクル貧乏ではなく、どのようにうまく循環させるか、先進のモデルとなるような取組になればと考えている。
事務局	法律に関しては、確かに簡単ではないが、必要であるからこそその法律・条例であるため、念頭に置いた景観配慮・環境配慮は当然のことと考えている。
委員	<p>今後は、高齢化が進み、一人暮らしの高齢者が増加することによって、オムツや一人用惣菜等の小さなプラ容器なども増えるなど、特有のごみも増加することが考えられる。そのようなことにも対応できる考え方も重要である。</p> <p>組合の人口規模に対するリサイクル率は確かに低いですが、リサイクル率を向上させるには、強制やモラルだけでなく、インセンティブが重要になってくると考える。具体的には分別率が低いのであれば、なぜ低いのか、何が不便と感じているのか等を住民(特に分別を担っていると思う女性)にヒアリング等を実施して、</p>

	やりやすい仕組みを作っていくのが重要ではないかと感じる。
事務局	その通りである。頂いたご指摘を十分配慮しながら構想の各論の中で整理していく。
委員	ごみ処理施設の施設整備の段階で、見学できる施設として計画していただきたい。また、温水プール等熱エネルギーを活用した施設なども検討をしていただきたい。
事務局	現在も見学については実施しているが、ご提案のように、新たな施設においても見学ルートの構築なども検討していく。また、後段での各論でもそのようなことを検討し、文章化していきたいと考えている。
次第6 協議事項(4) その他	
事務局	会議については、プラントメーカーのノウハウに関わる部分が今後出てくるため、非公開とし、ホームページで議事録等の公開をしたいと考えている。いかがか。
	(委員、了承)
事務局	次回の検討委員会は視察となり、2月13日を予定している。
次第7 施設見学	
	(保健衛生センター ごみ処理施設及びし尿処理施設の見学を実施)